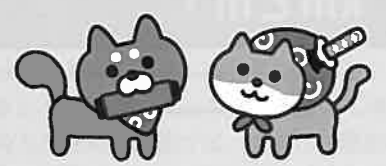


算数の壁をすらすら攻略！
小学3年生 長さ と 重さ

答え

- 一つ一つ、自分の答えと見くらべて、合っていたら○をしよう。
- まちがえたら、答えの下のアドバイスや注意するところを読んで、問題をとき直して、できるようにしよう。
- ぜんぶ○になったら、問題のページに「できたねシール！」をはろう。

おうちのかたへ
毎回、つまずきの克服ポイントやほめポイントを記しています。お子さまの学びの手助けになるよう、ご活用ください。



- 1**
- | | |
|-------|--------|
| ① 10 | ② 40 |
| ③ 1 | ④ 25 |
| ⑤ 307 | ⑥ 8, 4 |
- 2**
- | | |
|-------|---------|
| ① 100 | ② 1800 |
| ③ 1 | ④ 9 |
| ⑤ 260 | ⑥ 4, 65 |
- 3**
- | |
|---|
| ① $2\text{ cm } 3\text{ mm} + 5\text{ cm}$
$= 7\text{ cm } 3\text{ mm}$ |
| ② $10\text{ cm} - 4\text{ cm} = 6\text{ cm}$ |
| ③ $1\text{ m } 20\text{ cm} + 6\text{ m } 70\text{ cm}$
$= 7\text{ m } 90\text{ cm}$ |
| ④ $8\text{ cm } 5\text{ mm} + 13\text{ cm } 4\text{ mm}$
$= 21\text{ cm } 9\text{ mm}$ |
| ⑤ $5\text{ m } 90\text{ cm} - 2\text{ m } 60\text{ cm}$
$= 3\text{ m } 30\text{ cm}$ |
| ⑥ $12\text{ cm } 7\text{ mm} - 7\text{ mm} = 12\text{ cm}$ |

長さの計算では、同じたんいどうしを計算するよ！

4 **しき** $1\text{ m } 20\text{ cm} + 1\text{ m } 70\text{ cm}$
 $= 2\text{ m } 90\text{ cm}$
答え (2 m 90 cm)

- おうちのかたへ
2年生で習った内容を復習します。cm, mm, mの関係 (1 cm = 10 mm, 1 m = 100 cm)を確認しましょう。
- ★ OK!** 長さの単位の間係がわかる。
 長さの計算ができる。

上の「OK!」では、その回でお子さまができるようになったことを、確認できます。お子さまが身に付けた力の証となりますので、答え合わせを終えたら、□に✓していきましょう。

2 まきじゃく

8・9
ページ

き 本

- ア (18cm) ① (1m)

- 1 ア (2cm) ① (25cm)
ウ (73cm) ⑤ (99cm)

- 2 ① ア (1m50cm) ① (2m)
② ウ (2m90cm)
⑤ (3m75cm)
③ オ (9m) カ (9m80cm)

1めもりが1cmを表しているね。

● おうちのかたへ

巻尺の目盛りをよむ問題です。丸いものの周りの長さを測るなど、実際に巻尺を使ってみるとよいでしょう。

★ OK! □ 巻尺の目盛りのよみ方がわかる。

3 きよりと道のり

10・11
ページ

き 本

- ① きより, 道のり
② (250m), (230m)

- 1 ① (400m) ② (380m)
③ (370m) ④ (410m)

「きより」は、まっすぐにはかった長さのことだよ。

● おうちのかたへ

2つの地点を結ぶ直線の長さが距離です。ある2地点の間で、道のりよりも距離のほうが短いことに気付いたら、ほめてあげましょう。

★ OK! □ 距離がわかる。
□ 距離と道のりの違いがわかる。

4 km キロメートル

12・13
ページ

き 本

- ① 1km, 2(km), 3(km)
② (3km), (2km)

- 1 ① (1km) ② (1km)
③ (2km) ④ (3km)

「km」を使って、きよりを表そう!

● おうちのかたへ

まずは、長さの単位「km」を正しく書くことができるかを見てあげましょう。うまく書けない場合は、実際に書いて見せてあげましょう。

★ OK! □ 「km」の書き方がわかる。
□ kmを使って距離を表すことができる。

5 kmとm①

14・15
ページ

計 算

900m, 7km, 6km700m

- 1 ① $100\text{m} + 400\text{m} = 500\text{m}$
② $650\text{m} + 320\text{m} = 970\text{m}$
③ $4\text{km} + 2\text{km} = 6\text{km}$
④ $6\text{km}400\text{m} + 100\text{m} = 6\text{km}500\text{m}$
⑤ $8\text{km} + 700\text{m} = 8\text{km}700\text{m}$
⑥ $5\text{km}500\text{m} + 1\text{km}300\text{m} = 6\text{km}800\text{m}$
⑦ $3\text{km}280\text{m} + 7\text{km}610\text{m} = 10\text{km}890\text{m}$

mどうし, kmどうしで, それぞれ計算しよう!

文 しょうだい

- 1 ① $300\text{m} + 400\text{m} = 700\text{m}$
答え (700m)
② $500\text{m} + 1\text{km} = 1\text{km}500\text{m}$
答え (1km500m)
③ $700\text{m} + 1\text{km}200\text{m} = 1\text{km}900\text{m}$
答え (1km900m)

● おうちのかたへ

「何km何m」のたし算では、同じ単位どうしをたすことを確認しましょう。「道のり」は、道に沿って測った長さです。道のりを求める問題では、まずは、最初の地点から目的地までどの道を通って行くのかを確認しましょう。

★ OK! □ mとkmを使って表した長さの、たし算ができる。

6 kmとm②

16・17
ページ

計 算

300m, 1km, 1km250m

- 1 ① $700\text{m} - 300\text{m} = 400\text{m}$
② $560\text{m} - 410\text{m} = 150\text{m}$
③ $9\text{km} - 6\text{km} = 3\text{km}$
④ $10\text{km} - 8\text{km} = 2\text{km}$
⑤ $2\text{km}300\text{m} - 300\text{m} = 2\text{km}$
⑥ $11\text{km}800\text{m} - 1\text{km} = 10\text{km}800\text{m}$
⑦ $20\text{km}430\text{m} - 5\text{km}120\text{m} = 15\text{km}310\text{m}$

文 しょうだい

- 1 ① (公みん館から市役所まで)
② $2\text{km}900\text{m} - 1\text{km}850\text{m} = 1\text{km}50\text{m}$
答え (1km50m)
③ $1\text{km}850\text{m} - 1\text{km}300\text{m} = 550\text{m}$
答え (550m)

③ 道のりときよりで、どちらが長い?

● おうちのかたへ

「何km何m」のひき算では、同じ単位どうしをひくことを確認しましょう。

★ OK! □ mとkmを使って表した長さの、ひき算ができる。

計 算

2000m, 3500m

- 1 ① 4000 ② 6000
 ③ 1800 ④ 3060
 ⑤ 8015 ⑥ 2007
 ⑦ 5640 ⑧ 9213

1km=1000mだよ!

計 算

3km, 1km60m

- 1 ① 5 ② 9
 ③ 2, 400 ④ 1, 560
 ⑤ 4, 312 ⑥ 7, 205
 ⑦ 3, 83 ⑧ 6, 7

1000m=1kmだよ!

● おうちのかたへ

1km=1000m(1000m=1km)をもとにして考えます。よく理解できていない場合は、kmとmを分けて考えるとよいでしょう。例えば、1km800mを1kmと800mに分けて、1km=1000mだから1000mと800mで1800m、と考えてみましょう。同じようにして、2400mは2000mと400mに分けて、2000m=2kmだから2km400mになる、と考えてもよいでしょう。

★ OK! □ km→m, m→kmに表すことができる。

計 算

1km400m, 4km200m

- 1 ① 400m+700m
 =1100m=1km100m
 ② 520m+650m=1170m
 =1km170m
 ③ 840m+760m=1600m
 =1km600m
 ④ 1km210m+940m
 =1km1150m
 =2km150m
 ⑤ 360m+2km730m
 =2km1090m=3km90m
 ⑥ 1km800m+1km400m
 =2km1200m
 =3km200m
 ⑦ 1km900m+2km500m
 =3km1400m
 =4km400m

文しょうだい

- 1 ① 660m+500m
 =1160m
 答え (1160m)
 ② (1km160m)

- 2 ① 900m+1km800m
 =2km700m
 答え (2km700m)
 ② (2700m)

同じたんいどうしをたすよ! 1000mは1kmだったね。

● おうちのかたへ

mどうしをたして1000m以上になったら、「何km何m」で表します。最初は直に答えを出そうとしないで、途中式を書いて答えを求めるとよいでしょう。

★ OK! □ mとkmを使って表した長さの、くり上がりのたし算ができる。

計 算

900m, 1km600m

- 1 ① 1km-600m
 =1000m-600m=400m
 ② 1km300m-500m
 =1300m-500m=800m
 ③ 3km-100m
 =2km1000m-100m
 =2km900m
 ④ 6km-350m
 =5km1000m-350m
 =5km650m

- ⑤ 4km700m-800m
 =3km1700m-800m
 =3km900m
 ⑥ 8km400m-900m
 =7km1400m-900m
 =7km500m
 ⑦ 5km200m-1km700m
 =4km1200m-1km700m
 =3km500m

1km=1000mだよ!

文しょうだい

- 1 ① 2km500m-900m
 =1km600m
 答え (1km600m)
 ② 2km500m-1km800m
 =700m
 答え (700m)
 ③ 5km300m-2km500m
 =2km800m
 答え (学校から駅までの方が2km800m長い)

● おうちのかたへ

これまでのように同じ単位どうしで計算しますが、1km300m-500mのようにmどうしでひき算ができないうちがあります。このような場合は、1kmを1000mにし、1300m-500mとして計算します。同様に考えると、例えば、8km200mは7km1200mと表すことができます。最初は途中式を書いて考えるとよいでしょう。

★ OK! □ mとkmを使って表した長さの、くり下りのひき算ができる。

10 たしかめテスト①

24・25
ページ

き本レベル

1 ①(3m30cm) ②(3m95cm)

2 ① 道のり ② きより

3 ① 1000 ② 8
③ 3002 ④ 6, 70

4 ① $2\text{km}500\text{m}+600\text{m}$
 $=2\text{km}1100\text{m}$
 $=3\text{km}100\text{m}$
② $7\text{km}600\text{m}-1\text{km}400\text{m}$
 $=6\text{km}200\text{m}$

同じたんいどうしを計算するよ!

はってんレベル

5 **しき** $460\text{m}+680\text{m}=1140\text{m}$
 $1140\text{m}-590\text{m}=550\text{m}$
答え (550m)

6 ① m ② km

7 (2km130m)

7 学校の前を通る場合,
 $500\text{m}+1\text{km}800\text{m}=2\text{km}300\text{m}$
公園の前を通る場合,
 $1\text{km}400\text{m}+730\text{m}=2\text{km}130\text{m}$
だよ!

● おうちのかたへ

mとkmで表した長さの、まとめの問題です。全部できたら採点をしてほめてあげてください。間違えた問題があったら、どこでつまづいたのかを見てあげましょう。

- ★ OK!** 巻尺の目盛りのよみ方がわかる。
 距離と道のりの違いがわかる。
 km→m, m→kmに表すことができる。
 長さの計算ができる。

11 g グラム①

26・27
ページ

き本

① 1g
② 1000g, 10g, 700g

1 ① (100g) ② (500g)
③ (50g) ④ (750g)
⑤ (640g) ⑥ (980g)

1000gまではかれるはかりだね。いちばん小さいめもりは、1めもりで10gを表しているよ。

● おうちのかたへ

長さやかさと同じように、まずは、重さの単位「g」が正しく書けているかを見てあげましょう。重さははかりを使ってはかります。はかりは、何gまではかれるか、いちばん小さい1目盛りが何gを表しているか、を調べてから使います。家にはかりがある場合は、いろいろなものの重さをはかってみるとよいでしょう。

- ★ OK!** 「g」の書き方がわかる。
 はかりの目盛りをよむことができる。

12 g グラム②

28・29
ページ

計算

500g, 100g

1 ① $400\text{g}+200\text{g}=600\text{g}$
② $110\text{g}+730\text{g}=840\text{g}$
③ $6500\text{g}+250\text{g}=6750\text{g}$

2 ① $800\text{g}-300\text{g}=500\text{g}$
② $590\text{g}-210\text{g}=380\text{g}$
③ $4700\text{g}-1400\text{g}=3300\text{g}$

文しょうだい

1 ① **しき** $300\text{g}+400\text{g}=700\text{g}$
答え (700g)
② **しき** $8900\text{g}-2700\text{g}$
 $=6200\text{g}$
答え (6200g)

2 ① (650g)
② **しき** $650\text{g}-210\text{g}=440\text{g}$
答え (440g)

たんい「g」の書きやすれに気をつけてね。

● おうちのかたへ

gを使って表した重さは、長さやかさと同じように計算することができます。単位のgをつけ忘れていないか確認しましょう。

- ★ OK!** 「g」を使った重さの計算ができる。

13 kg キログラム

30・31
ページ

き本

① 1kg, 1(kg)
② 2kg, 10g, 1kg

1 ① (30g) ② (100g)
③ (450g) ④ (970g)

2kgまではかれるはかりだね。

2 ① (2kg) ② (3kg)

4kgまではかれるはかりだね。

● おうちのかたへ

最初に、重さの単位「kg」が正しく書けるかを見てあげましょう。この「k(キロ)」は「km」の「k」と同じであることに気付いたら、ほめてあげましょう。ここでは、2種類のはかりが出てきます。それぞれ、何kgまではかれるか、いちばん小さい1目盛りが何gを表しているかを調べてから、目盛りをよむとよいでしょう。

- ★ OK!** 「kg」の書き方がわかる。
 $1\text{kg}=1000\text{g}$ の関係がわかる。
 はかりの目盛りをよむことができる。

14 kgとg①

32・33
ページ

き 本

(1 kg 50 g)

- 1
- ① (1 kg 200 g)
 - ② (1 kg 900 g)
 - ③ (1 kg 350 g)
 - ④ (1 kg 750 g)

2 kgまではかれるはかりだよ。
0から500gの間を10こに分けるめもり
は、1めもりで50gを表すことになるね。

き 本

(1 kg 100 g)

- 1
- ① (1 kg 500 g)
 - ② (1 kg 800 g)
 - ③ (2 kg 300 g)
 - ④ (3 kg 600 g)

4 kgまではかれるはかりだよ。
0から1 kgの間を10こに分けるめもり
は、1めもりで100gを表すことになる
ね。

● おうちのかたへ

はかりの目盛りをよんで、重さを「何kg何g」で表します。
数字のついている目盛りが少ないはかりは、いちばん小
さい1目盛りが何gを表すかを調べるのが難しいかもしれ
ません。まずは大きい目盛りが何gを表すかを調べま
しょう。例えば、2kgまではかれるはかりの場合、
・0から500gまでの目盛りを5つに分ける目盛りは100g
を表す。
・0から100gまでの目盛りを2つに分ける目盛りは50g
を表す。
・0から50gまでの目盛りを5つに分ける目盛りは10g
を表す。
というように考えてもよいでしょう。

★ OK! □ kgとgを使って、重さを表すことが
できる。

15 kgとg②

34・35
ページ

計 算

1 kg 600 g, 8 kg 700 g

- 1
- ① $12\text{ kg} + 9\text{ kg} = 21\text{ kg}$
 - ② $1\text{ kg} + 200\text{ g} = 1\text{ kg} 200\text{ g}$
 - ③ $1\text{ kg} 300\text{ g} + 400\text{ g} = 1\text{ kg} 700\text{ g}$
 - ④ $2\text{ kg} 150\text{ g} + 600\text{ g} = 2\text{ kg} 750\text{ g}$
 - ⑤ $5\text{ kg} + 6\text{ kg} 400\text{ g} = 11\text{ kg} 400\text{ g}$
 - ⑥ $6\text{ kg} 510\text{ g} + 3\text{ kg} 190\text{ g} = 9\text{ kg} 700\text{ g}$

kgどうし、gどうしで、それぞれたし
算をしよう!

文しょうだい

- 1
- ① (200 g)
 - ② **しき** $200\text{ g} + 1\text{ kg} 500\text{ g} = 1\text{ kg} 700\text{ g}$
答え (1 kg 700 g)

- 2
- しき** $1\text{ kg} + 2\text{ kg} 670\text{ g} = 3\text{ kg} 670\text{ g}$
答え (3 kg 670 g)

- 3
- しき** $4\text{ kg} + 6\text{ kg} 100\text{ g} = 10\text{ kg} 100\text{ g}$
答え (10 kg 100 g)

● おうちのかたへ

長さやかさの計算のときと同じように、同じ単位どうし
で計算することに気付いたら、ほめてあげましょう。

★ OK! □ kgとgを使って表した重さの、たし算
ができる。

16 kgとg③

36・37
ページ

計 算

1 kg 100 g, 2 kg 700 g

- 1
- ① $8\text{ kg} - 6\text{ kg} = 2\text{ kg}$
 - ② $30\text{ kg} - 11\text{ kg} = 19\text{ kg}$
 - ③ $6\text{ kg} 500\text{ g} - 400\text{ g} = 6\text{ kg} 100\text{ g}$

- ④ $2\text{ kg} 730\text{ g} - 300\text{ g} = 2\text{ kg} 430\text{ g}$
- ⑤ $10\text{ kg} 150\text{ g} - 2\text{ kg} 100\text{ g} = 8\text{ kg} 50\text{ g}$
- ⑥ $5\text{ kg} 900\text{ g} - 4\text{ kg} 280\text{ g} = 1\text{ kg} 620\text{ g}$

文しょうだい

- 1
- しき** $34\text{ kg} 680\text{ g} - 28\text{ kg} = 6\text{ kg} 680\text{ g}$
答え (6 kg 680 g)

- 2
- しき** $1\text{ kg} 400\text{ g} - 300\text{ g} = 1\text{ kg} 100\text{ g}$
答え (1 kg 100 g)

- 3
- しき** $2\text{ kg} 700\text{ g} - 1\text{ kg} 200\text{ g} = 1\text{ kg} 500\text{ g}$
答え (1 kg 500 g)

3 **ぜんたい おも** **もの おも**
全体の重さから入れ物の重さをひい
てもとめよう。

● おうちのかたへ

たし算と同じように、kgどうし、gどうしで、それぞれ
計算することを確認しましょう。

★ OK! □ kgとgを使って表した重さの、ひき算
ができる。

17 kgとg④

38・39
ページ

計 算

1000g, 3600g

- 1 ① 2000 ② 7000
 ③ 9000 ④ 10000
 ⑤ 4300 ⑥ 6160
 ⑦ 5020 ⑧ 8045
 ⑨ 3009

1kg=1000gだよ!

計 算

1kg, 7kg50g

- 1 ① 2 ② 4
 ③ 5 ④ 9
 ⑤ 2, 300 ⑥ 4, 820
 ⑦ 6, 90 ⑧ 3, 18
 ⑨ 7, 4

1000g=1kgだよ!

● おうちのかたへ

1kg=1000g(1000g=1kg)をもとにして考えます。よく理解できていない場合は、kgとgを分けて考えるとよいでしょう。例えば、4kg300gを4kgと300gに分けて、4kg=4000gだから4000gと300gで4300gになる、と考えてもよいでしょう。

★ OK! □ kg→g, g→kgに表すことができる。

18 kgとg⑤

40・41
ページ

計 算

1kg300g, 2kg200g

- 1 ① 600g+900g
 =1500g=1kg500g
 ② 700g+400g=1100g
 =1kg100g
 ③ 350g+800g=1150g
 =1kg150g
 ④ 520g+670g=1190g
 =1kg190g
 ⑤ 800g+1kg300g
 =1kg1100g=2kg100g
 ⑥ 6kg100g+900g
 =6kg1000g=7kg
 ⑦ 5kg490g+610g
 =5kg1100g=6kg100g
 ⑧ 10kg700g+2kg500g
 =12kg1200g
 =13kg200g

同じたんいどうしをたすよ! 1000gは1kgだね。

文しょうだい

- 1 ① (400g)
 ② (850g)
 ③ **しき** 400g+850g
 =1250g
 答え (1250g, 1kg250g)

- 2 ① **しき** 950g+3kg500g
 =4kg450g
 答え (4kg450g)
 ② (4450g)

● おうちのかたへ

まずは、同じ単位どうしをたすことを確認しましょう。gどうしをたして1000g以上になったら、「何kg何g」で表します。途中式を書いて求めるとよいでしょう。

★ OK! □ kgとgを使って表した重さの、くり上がりのたし算ができる。

19 kgとg⑥

42・43
ページ

計 算

600g, 1kg800g

- 1 ① 1kg-800g
 =1000g-800g=200g
 ② 4kg-300g
 =3kg1000g-300g
 =3kg700g
 ③ 3kg-150g
 =2kg1000g-150g
 =2kg850g
 ④ 4kg-1kg600g
 =3kg1000g-1kg600g
 =2kg400g
 ⑤ 1kg500g-900g
 =1500g-900g=600g

- ⑥ 2kg450g-700g
 =1kg1450g-700g
 =1kg750g
 ⑦ 6kg100g-5kg200g
 =5kg1100g-5kg200g
 =900g

文しょうだい

- 1 **しき** 2kg-500g=1kg500g
 答え (1kg500g)
 2 ① (1300g)
 ② **しき** 1300g-650g
 =650g
 答え (650g)
 3 ① (2kg900g)
 ② **しき** 27kg800g-2kg900g
 =24kg900g
 答え (24kg900g)

② ふえた体重は、今の体重から生まれたときの体重をひいてもとめよう。

● おうちのかたへ

1kg500g-900gのようにgどうしでひき算ができない場合は、1kgを1000gにし、1500g-900gとして計算します。最初は途中式を書いて考えるとよいでしょう。

★ OK! □ kgとgを使って表した重さの、くり下がりのひき算ができる。

き 本

1 t, 5(t), 6(t)

- 1 ① (1 t) ② (2 t) ③ (3 t)

「t(トン)」は1000kgをこえるような、とても重いものの重さを表すときに使うんだよ!

計 算

2000kg, 1300kg

- 1 ① 3000 ② 6000
③ 9000 ④ 10000

1t=1000kgだよ!

- 2 ① 1800 ② 3020
③ 1006

● おうちのかたへ

まずは、重さの単位「t」が正しく書けるかを見てあげましょう。また、1t=1000kgの関係は、かならず確認しておきましょう。

- ★ OK! 「t」の書き方がわかる。
 tとkgの関係がわかる。

計 算

3t, 2t50kg

- 1 ① 2 ② 5
③ 4 ④ 7
⑤ 6, 300 ⑥ 5, 90
⑦ 2, 38

1000kg=1tをもとにして考えよう!

文 しょうだい

- 1 ① (1) < (2) >
(3) = (4) <
② ウ
③ ア

等号と不等号は、記号の左と右が同じ重さのときは「=」、右のほうが重いときは「<」、左のほうが重いときは「>」を使う。

● おうちのかたへ

1000kg=1t (1t=1000kg) をもとにして考えます。よく理解できていない場合は、kgとgのとときと同じように、tとkgを分けて考えるとよいでしょう。また、kgとtを使った重さの大小比較の問題では、tをkgで表してから比較するとわかりやすいでしょう。

- ★ OK! kg→t, t→kgに表すことができる。

き 本 レベル

- 1 ① (2kg) ② (10g)
③ (1kg850g)

- 2 ① 4000 ② 8
③ 3050 ④ 9, 760

- 3 **しき** 2kg750g-900g
=1kg850g
答え (1kg850g)

3 教科書の重さは、全体の重さからランドセルの重さをひいてもとめよう。

はってんレベル

- 4 ① ① (4030g) ② (4300g)
② (ウ>①>⑤>ア)
- 5 ① (350g), 35kg, 3t
② (14g, 14kg, 14t)

- 6 (795g)

6 まずは、はかりが表す重さをもとめよう。①では、はかりが800gを指しているね。
次に、1円玉1この重さは、何gだったかな? 1円玉1この重さは1gだから、1円玉5こで5gだね。
おき物の重さは、800g-5g=795gになるよ。

● おうちのかたへ

g, kg, tで表した重さの、まとめる問題です。全部できたら採点をしてほめてあげてください。
1kg=1000g, 1t=1000kgの関係を、あらためて確認しましょう。

- ★ OK! はかりの目盛りをよむことができる。
 kg→g, g→kgに表すことができる。
 kg→t, t→kgに表すことができる。
 重さの計算ができる。

- 1 ① (1L6dL) ② (220mL)
- 2 ① 10 ② 4
③ 300 ④ 5
⑤ 29 ⑥ 1, 8
⑦ 6200 ⑧ 3, 7

1L=10dL, 1dL=100mL,
1L=1000mLをもとにして考えよう!

- 3 ① 3L+2L=5L
② 7L+8dL=7L8dL
③ 1L6dL+4L1dL
=5L7dL
④ 9dL-3dL=6dL
⑤ 1L-7dL=10dL-7dL
=3dL
⑥ 8L4dL-6L2dL
=2L2dL

- 4 ① **しき** 2L5dL+1L3dL
=3L8dL
答え (3L8dL)
② **しき** 2L5dL-1L3dL
=1L2dL
答え (1L2dL)

● おうちのかたへ

2年生で習った、かさの内容を復習します。
1L=10dL, 1dL=100mL, 1L=1000mLの関係を確認しておきましょう。

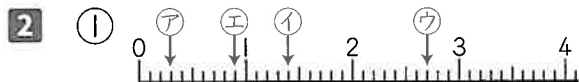
- ★ OK! L, dL, mLの関係がわかる。
 かさの計算ができる。

き 本

- ① 小数, 小数点, 整数
- ② 数直線, 0.1, 5こ分, 0.5

- 1 ① ア (4こ分)
 ① (11こ分)
 ウ (26こ分)
 ② (1) > (2) <
 (3) > (4) <

① いちばん小さいめもりが, 1めもりで0.1を表しているよ!



- ② (ウ) > (イ) > (エ) > (ア)

② 不等号を書くときには向きに気をつけよう! ここでは, 大きいじゅんに左から書くから, 「○ > ○ > ○ > ○」の形になるよ。

● おうちのかたへ

はしたの数を表すときに小数を使います。小数の大きさを比べるときは, 数を数直線に表してみるとわかりやすいでしょう。

- ★ OK! 小数の大小関係がわかる。
 数直線で小数を表すことができる。

き 本

0.1L
 (0.1L), (0.2L), (0.3L)

- 1 ① (0.2L) ② (0.5L)
 ③ (0.9L)

1Lを10等分しているから, 1めもりは0.1Lを表しているね!

き 本

(0.1L)

- 1 ① 0.2L ② 0.3L
 ③ 0.5L ④ 0.8L
 ⑤ 0.6L

かさを0.1Lの何こ分かで考えるよ!

● おうちのかたへ

1Lに満たないかさを, 小数で表します。1dLは1Lを10等分した1個分のかさであることから, 1dL=0.1Lの関係があることに気付いたら, ほめてあげましょう。

- ★ OK! 1Lを10等分した1個分のかさが, 0.1Lであることがわかる。

き 本

(1L 1dL), (1.1L)

- 1 ① (1L 5dL), (1.5L)
 ② (2L 4dL), (2.4L)
 ③ (2L 7dL), (2.7L)

計 算

0.1L, 2.5L

- 1 ① 0.3 ② 0.6
 ③ 1.5 ④ 1.9
 ⑤ 2.4 ⑥ 3.1
 ⑦ 5.2 ⑧ 1.8
 ⑨ 3.7 ⑩ 4.9

1dL=0.1Lだよ!

● おうちのかたへ

dLで表されたかさを, 小数を用いてLで表す問題では, 1dL=0.1Lをもとにして考えます。15dL=1L 5dL=1.5Lのように考えてもよいでしょう。

- ★ OK! かさを小数で表すことができる。
 dLとLの関係がわかる。

計 算

1dL, 3L 5dL

- 1 ① 5 ② 4
 ③ 7 ④ 8
 ⑤ 19 ⑥ 35
 ⑦ 1, 2 ⑧ 2, 6
 ⑨ 4, 3 ⑩ 5, 9

0.1L=1dLだよ!

文 しょうだい

- 1 ① (1.2L)
 ② (1.8L)
 ③ (6dL)
 ④ (1) < (2) <
 (3) < (4) =
 (5) >

たんいがかちがう場合は, 同じたんいにして, かさをくらべよう。

● おうちのかたへ

かさを比べる問題では, 同じ単位にして考えるとよいでしょう。例えば, 0.6Lと6dLを比べる場合, 0.6LをdLで表すと6dLとなるので, 0.6L=6dLとなることがわかります。

- ★ OK! Lで表されたかさを, dLで表すことができる。
 LとdLの関係がわかる。

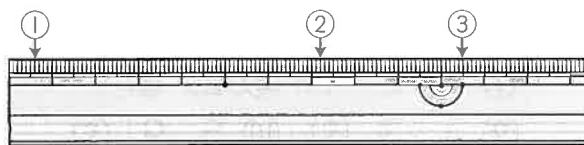
28 長さ①

60・61
ページ

き 本

0.1 cm
(0.1 cm), (0.2 cm), (0.3 cm)

1



1cmを10等分とうぶんしているから、1めもりあしわは0.1cmを表しているよ!

き 本

(0.1 cm)

- 1
- | | |
|----------|----------|
| ① 0.2 cm | ② 0.5 cm |
| ③ 0.4 cm | ④ 0.7 cm |
| ⑤ 0.9 cm | |

長さを0.1cmの何こ分かで考えるよ!

● おうちのかたへ

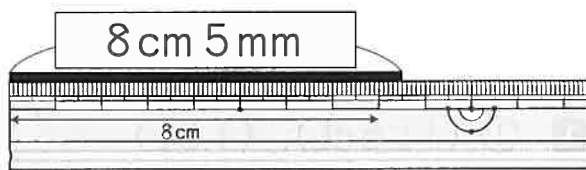
1cmに満たない長さを、小数で表します。1mmは1cmを10等分した1個分の長さであることから、1mm=0.1cmの関係があることに気付いたら、ほめてあげましょう。

- ★ OK! 1cmを10等分した1個分の長さが、0.1cmであることがわかる。

29 長さ②

62・63
ページ

き 本



0.5 cm, 8.5 cm

- 1
- | | |
|--------------|-------------|
| ① ア (0.5 cm) | ④ (2.1 cm) |
| ウ (4.8 cm) | エ (8.3 cm) |
| ② カ (0.9 cm) | ⑤ (5.7 cm) |
| ク (9.4 cm) | ⑦ (11.2 cm) |

- 2
- | |
|------------|
| ① (0.1 cm) |
| ② (0.6 cm) |
| ③ (3.4 cm) |

- 3
- | |
|-----------|
| ① (0.1 m) |
| ② (0.5 m) |
| ③ (1.9 m) |

1mを10等分とうぶんした1こ分の長さだから、1めもりあしわが0.1mを表すよ!

● おうちのかたへ

今まで「何cm何mm」や「何m何cm」で表していた長さを、小数で表します。ものさしや数直線の目盛りから、1目盛りが0.1cm(0.1m)であることを、まずは確認しましょう。

- ★ OK! ものさしや数直線の目盛りをよんで、長さを小数で表すことができる。

30 長さ③

64・65
ページ

き 本

(1 cm 1 mm), (1.1 cm)

- 1
- | |
|-------------------------|
| ア (1 cm 5 mm), (1.5 cm) |
| イ (3 cm 2 mm), (3.2 cm) |
| ウ (5 cm 6 mm), (5.6 cm) |
| エ (9 cm 7 mm), (9.7 cm) |

計 算

0.1 cm, 4.3 cm

- 1
- | | |
|-------|-------|
| ① 0.2 | ② 0.6 |
| ③ 1.8 | ④ 4.1 |
| ⑤ 0.3 | ⑥ 0.8 |
| ⑦ 2.7 | ⑧ 7.4 |
| ⑨ 1.4 | ⑩ 4.6 |

1mm=0.1cmだよ!

● おうちのかたへ

mmで表された長さを、小数を用いてcmで表す問題では、1mm=0.1cmをもとにして考えます。18mm=1cm8mm=1.8cmのように考えてもよいでしょう。

- ★ OK! 長さを小数で表すことができる。
 mmとcm, cmとmの関係がわかる。

31 長さ④

66・67
ページ

計 算

1 mm, 5 cm 2 mm

- 1
- | | |
|---------|---------|
| ① 3 | ② 8 |
| ③ 25 | ④ 76 |
| ⑤ 10 | ⑥ 70 |
| ⑦ 4, 1 | ⑧ 5, 7 |
| ⑨ 3, 20 | ⑩ 6, 90 |

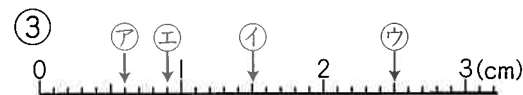
0.1cm=1mmだよ!

文しょうだい

- 1
- | |
|---------------|
| ① (0.7 cm) |
| ② (8 cm 4 mm) |
| ③ (ア<イ<エ<ウ) |

③ 長さの短いじゅんに左から書くから、「O<O<O<O」の形になるよ。

- 2
- | | |
|----------|------------|
| ① (6 mm) | ② (1.5 cm) |
|----------|------------|



③ 数直線のいちばん小さいめもりは、1cmを10等分しているから、1めもりで0.1cmを表すよ。

● おうちのかたへ

長さを比べる問題でも、かさのときと同じように単位をそろえてから考えるとよいでしょう。

- ★ OK! cmやmで表された長さを、mmやcmで表すことができる。
 cmとmmの関係がわかる。

基本レベル

- 1 ① (0.4L) ② (1.6L)
 2 ① (4.8cm) ② (10.3cm)
 3 ① 0.2 ② 3, 7
 ③ 0.5 ④ 1, 6
 4 ① 4 ② 129

はってんレベル

- 5 ① (0.5dL) ② (2.2dL)

1dLを10^{とうぶん}等分した1^{おち}こ分のかさだから、1^{めもり}めもりは0.1dLを表すよ。

- 6 ① (0.7m) ② (1.1m)

1mを10^{とうぶん}等分するめもりは、1^{めもり}めもりで0.1mを表すよ。

- 7 ① ㊦ (1.9L) ② ㊦ (19dL)
 ③ ㊦ (2.7L) ④ ㊦ (27dL)

● おうちのかたへ

小数で表されたかさや長さのまとめの問題です。全部できたら採点をしてほめてあげてください。1dL=0.1L, 1mm=0.1cmの関係はかならず確認しておきましょう。

- ★ OK! かさや長さを小数で表すことができる。
 dLとLの関係がわかる。
 mmとcmの関係がわかる。

計 算

0.5, 1.7, 2.9

- 1 ① $0.5+0.2=0.7$
 ② $0.6+0.3=0.9$
 ③ $0.4+1.4=1.8$
 ④ $0.1+1=1.1$
 ⑤ $2.5+2=4.5$
 ⑥ $3+1.9=4.9$
 ⑦ $1.4+1.2=2.6$
 ⑧ $2.7+2.1=4.8$

0.1が何こ分になるかを考えてみよう!

文しょうだい

- 1 しき $0.7L+0.2L=0.9L$
 答え (0.9L)
 2 しき $8.4cm+1.5cm=9.9cm$
 答え (9.9cm)
 3 しき $2m+0.8m=2.8m$
 答え (2.8m)

● おうちのかたへ

小数のたし算です。最初は0.1が何個分になるかを考えましょう。例えば、 $0.5+0.2$ は、0.1が(5+2)個分で7個分だから、0.7になる、と求めてもよいでしょう。

- ★ OK! 小数で表されたかさや長さの、たし算ができる。

計 算

1, 1.3, 3.3

- 1 ① $0.3+0.7=1.0=1$
 ② $0.8+0.2=1.0=1$
 ③ $0.4+0.9=1.3$
 ④ $0.6+0.5=1.1$
 ⑤ $1.9+0.3=2.2$
 ⑥ $1.5+1.5=3.0=3$
 ⑦ $2.4+1.8=4.2$
 ⑧ $3.7+2.6=6.3$

0.1が10こ分になると、1になるよ!

文しょうだい

- 1 ① (6こ分) ② (10こ)
 ③ しき $0.6L+0.8L=1.4L$
 答え (1.4L)
 2 しき $2.7m+1.3m=4m$
 答え (4m)
 3 しき $2.5cm+3.5cm=6cm$
 答え (6cm)

● おうちのかたへ

くり上がりのある小数のたし算です。小数第一位が0になるとき、その0と小数点を消して整数で答えることを確認しておきましょう。

- ★ OK! 小数で表されたかさや長さの、くり上がりのたし算ができる。

計 算

0.1, 1.1, 0.2

- 1 ① $0.5-0.3=0.2$
 ② $0.8-0.2=0.6$
 ③ $0.6-0.4=0.2$
 ④ $1.7-0.1=1.6$
 ⑤ $2.9-0.5=2.4$
 ⑥ $5.4-0.2=5.2$
 ⑦ $1.3-1=0.3$
 ⑧ $9.6-5=4.6$

たし算と同じように、0.1が何こ分になるかを考えてみよう!

文しょうだい

- 1 しき $0.9L-0.3L=0.6L$
 答え (0.6L)
 2 しき $4.6m-1m=3.6m$
 答え (3.6m)
 3 しき $7.8cm-0.6cm=7.2cm$
 答え (7.2cm)

● おうちのかたへ

小数のひき算です。たし算と同じように考えればよいことに気付いたら、ほめてあげましょう。

- ★ OK! 小数で表されたかさや長さの、ひき算ができる。

36 ひき算②

76・77
ページ

計 算

0.7, 0.6, 1.6

- 1 ① $1 - 0.2 = 1.0 - 0.2 = 0.8$
 ② $1 - 0.6 = 1.0 - 0.6 = 0.4$
 ③ $2 - 0.5 = 2.0 - 0.5 = 1.5$
 ④ $3 - 1.7 = 3.0 - 1.7 = 1.3$
 ⑤ $1.4 - 0.5 = 0.9$
 ⑥ $1.8 - 0.9 = 0.9$
 ⑦ $2.5 - 1.8 = 0.7$
 ⑧ $3.5 - 1.7 = 1.8$

1は1.0のことで、0.1が10こ分あると
考えよう。

文しょうだい

- 1 ① (10こ分)
 ② **しき** $1\text{L} - 0.8\text{L} = 0.2\text{L}$
 答え (0.2L)
- 2 ① (30こ分)
 ② **しき** $3\text{m} - 1.4\text{m} = 1.6\text{m}$
 答え (1.6m)
- 3 **しき** $3.8\text{cm} - 1.9\text{cm} = 1.9\text{cm}$
 答え (1.9cm)

● おうちのかたへ

くり下がりのある小数のひき算です。整数-小数の場合は、1.0や2.0のように小数で表すと計算しやすいことを確認しましょう。

★ OK! 小数で表されたかさや長さの、くり下がりのひき算ができる。

37 おも 重さ①

78・79
ページ

き 本

- ① 0.1 kg
 (0.1 kg), (0.2 kg),
 (0.3 kg)
 ② (1 kg 100g), (1.1 kg)

- 1 ① (1 kg 700g), (1.7 kg)
 ② (2 kg 600g), (2.6 kg)

1kgを10^{とうぶん}等分するめもりが、1めもり
で0.1kg^{あらか}を表しているよ。

- 2 ① (62 kg 500g), (62.5 kg)
 ② (37 kg 500g), (37.5 kg)

500gは0.5kgだね!

● おうちのかたへ

小数を使って重さを表します。かさや長さのときと同じように考えればよいことに気付いたら、ほめてあげましょう。また、はかりの目盛りをよむときは、針が指している目盛りが、1目盛りで何g(何kg)を表すかを確認しておきましょう。

★ OK! 重さを小数で表すことができる。

38 おも 重さ②

80・81
ページ

計 算

0.1 kg, 2.5 kg

- 1 ① 0.2 ② 0.3
 ③ 0.6 ④ 0.4
 ⑤ 0.5 ⑥ 0.9
 ⑦ 1.3 ⑧ 6.8
 ⑨ 5.7

100g=0.1kgだよ!

文しょうだい

- 1 ① (0.4 kg)
 ② **しき** $0.4\text{kg} + 2\text{kg} = 2.4\text{kg}$
 答え (2.4 kg)
- 2 ① (0.8 kg)
 ② **しき** $3\text{kg} - 0.8\text{kg} = 2.2\text{kg}$
 答え (2.2 kg)
- 3 ① **しき** $1.4\text{kg} + 0.3\text{kg} = 1.7\text{kg}$
 答え (1.7 kg)
 ② **しき** $1.4\text{kg} - 0.3\text{kg} = 1.1\text{kg}$
 答え (1.1 kg)

● おうちのかたへ

gで表された重さを、小数を用いてkgで表す問題では、100g=0.1kgをもとにして考えます。小数で表された重さの文章題を解くために、まずは、小数の計算のしかたを確認しておきましょう。

★ OK! gとkgの関係がわかる。
 小数で表された重さの計算ができる。

39 メートル法①

82・83
ページ

き 本

km
kg

- 1 ① 1000 ② 1000
 ③ 1000 ④ 1000
 ⑤ | ⑥ |

mやgの前にk(キロ)がつくと、1000^{ばい}倍になるよ。

き 本

m
L

- 1 ① 1000 ② 1000
 ③ 1000 ④ 1000
 ⑤ | ⑥ |

mmやmLからm(ミリ)をとると、1000^{ばい}倍になるよ。

● おうちのかたへ

長さや重さの単位にはいずれもk(キロ)のついた単位があり、長さとかさの単位にはいずれもm(ミリ)のついた単位があることに気付いたら、ほめてあげましょう。

★ OK! k(キロ)が表す意味がわかる。

40 メートル法^{ほう}② 84・85
ページ

き 本

- 1 ① 10 ② 100
 ③ 1000 ④ 1000

- 2 ① | ② |
 ③ | ④ |

れんしゅう

- 1 ① (mm) ② (cm)
 ③ (km)

- 2 ① m ② km
 ③ cm ④ m

1mは1000mmで、1mmの1000倍ばいになっているよ。また、1kmは1000mで、1mの1000倍ばいになっているね。

- 3 ① m ② km
 ③ mm ④ cm

● おうちのかたへ

これまでに学んだ長さの単位の関係を、まとめて確認します。表や図を使うとわかりやすいでしょう。

OK! 長さの単位(mm, cm, m, km)の関係がわかる。

41 メートル法^{ほう}③ 86・87
ページ

き 本

- 1 ① 1000 ② 1000
 ③ 100 ④ 10

- 2 ① | ② |
 ③ | ④ |

れんしゅう

- 1 ① (kg) ② (mL)
 ③ (dL)

- 2 ① L ② kg
 ③ dL ④ L

1Lは1000mLで、1mLの1000倍ばいになっているよ。また、1kgは1000gで、1gの1000倍ばいになっているね。

- 3 ① kg ② L
 ③ mL ④ dL

● おうちのかたへ

これまでに学んだ重さとかさの単位の関係を、それぞれまとめて確認します。gやLの場合でも、長さと同じように表や図を使うとわかりやすいでしょう。

OK! 重さの単位(g, kg)の関係がわかる。
 かさの単位(mL, dL, L)の関係がわかる。

42 たしかめテスト④ 88・89
ページ

き 本 レベル

- 1 (2kg500g), (2.5kg)

4kgまではかれるはかりだね。
0から1kgの間を10こに分けるめもりは、1めもりで100gひゃくを表しているよ。

- 2 ① **しき** $2L + 0.5L = 2.5L$
 答え (2.5L)

- ② **しき** $2L - 0.5L = 1.5L$
 答え (1.5L)

- 3 ① 1000 ② 1000

はってんレベル

- 4 ① (0.3kg)
 ② **しき** $0.3kg + 0.9kg = 1.2kg$
 答え (1.2kg)

② $300g + 900g = 1200g = 1.2kg$ のように、もとめることもできるね!

- 5 ① ②

ア	長さ	1mm	1m	1km
イ	かさ	1mL	1L	(1kL)
ウ	重さ	(1mg)	1g	1kg

↑ ↑
1000倍 1000倍

m(メートル), L, gは、それぞれ、重さおも、長さ、かさの、どのたんいだったかな?

● おうちのかたへ

長さ、かさ、重さの、小数の計算や単位の関係のまとめです。全部できたら採点をしてほめてあげてください。単位については、それぞれに共通する関係を、k(キロ)やm(ミリ)から考えてみるとよいでしょう。

OK! 重さを小数で表すことができる。
 小数で表されたかさ、重さの計算ができる。
 長さ、かさ、重さの単位の関係がわかる。

43 かんせいテスト① 90・91
ページ

- 1 ① (15cm) ② (1m28cm)

- 2 ① (600g) ② (1850g)

- 3 ① (0.9kg) ② (1.5kg)

はしたの重さおもは小数しゅうすうで表すよ!

- 4 ① 1000 ② |
 ③ 1000 ④ |

- 5 (1t > 2kg > 0.3kg > 5g)

たんいをそろえて、くらべてみよう!

- 6 ① **しき** $200m + 300m = 500m$
 答え (500m)
 ② **しき** $500m - 450m = 50m$
 答え (50m)

「道のり」は道にそってはかった長さ、
「きより」はまっすぐにはかった長さの
ことだね。

● おうちのかたへ

これまでに学習した内容のテストです。終わったら採点
をしてあげましょう。よく理解できていないところがあ
つたら、どこでつまづいているのかを見てあげましょう。

44 かんせいテスト②

92・93
ページ

- 1 ① (0.7L) ② (1.3L)

1Lを10等分した1こ分の^{とろぶん}かさは、0.1L
だね！

- 2 ① (0.8cm) ② (7.4cm)

1cmを10等分した1こ分の^{とろぶん}長さは、
0.1cmだよ！

- 3 ① 5000 ② 2
③ 8.3 ④ 1900

- 4 ① km ② L

- 5 ① $600\text{g} + 200\text{g} = 800\text{g}$
② $1\text{km}800\text{m} + 500\text{m}$
 $= 1\text{km}1300\text{m}$
 $= 2\text{km}300\text{m}$
③ $3\text{km}520\text{m} - 400\text{m}$
 $= 3\text{km}120\text{m}$

④ $2\text{kg} - 100\text{g}$
 $= 1\text{kg}1000\text{g} - 100\text{g}$
 $= 1\text{kg}900\text{g}$

同じたんいどうして計算しよう！

6 ① **しき** $0.3\text{L} + 1.4\text{L} = 1.7\text{L}$
答え (1.7L)

② **しき** $1.4\text{L} - 0.3\text{L} = 1.1\text{L}$
答え (1.1L)

● おうちのかたへ

かんせいテスト①よりも、単位換算の問題が多くなって
います。長さや重さのたし算やひき算では、くり上がり
とくり下がりの計算のしかたを確認しておきましょう。

45 4年生の先取り

94・95
ページ

- ① 1cm^2
② 2, 3, 6, 6
2, 2, 4, 4

1 $1\text{cm}^2, 1\text{cm}^2$

2 ① **しき** $1 \times 4 = 4$
答え (4cm^2)

② **しき** $2 \times 2 = 4$
答え (4cm^2)

● おうちのかたへ

4年生では、面積について習います。面積の単位は、長
さの単位がもとになっていることに気付いたら、ほめて
あげましょう。

ここで先取りの内容を、すべて理解する必要はありません。
一緒に読み進めながら教えてあげるとよいでしょう。